



平成22年度 東京都立産業技術高等専門学校 専攻科入学者選抜（学力による選抜）の 実施について

東京都立産業技術高等専門学校では、下記のとおり専攻科学力選抜を実施しますので、お知らせします。

I 募集人員

所在地	専攻科名	募集人員 (男女を問わず)	推薦選抜合格者 人員(実施済)	学力選抜 対象人員
品川区、荒川区	創造工学専攻	32	23	9

(注) 上記は、両キャンパス（高専品川キャンパス、高専荒川キャンパス）を合わせた募集人員です。

II 出願資格

高等専門学校を卒業した者及び平成22年3月卒業見込みの者。

* 短期大学を卒業した者、専修学校専門課程を修了した者、大学に2年以上在学した者なども出願できる場合があります。(詳しくは、下記問い合わせ先にお問い合わせください。)

III 選抜方法

学力検査(英語・数学・専門科目)、成績証明書及び面接

IV 選抜日程（参考）

1 次	出願期間	平成 21年6月18日(木)・19日(金)
	実施日	平成 21年 6月26日(金)
	合格発表日	平成 21年 7月 1日(水)
2 次	出願期間	平成 21年11月18日(水)・19日(木)
	実施日	平成 21年11月27日(金)
	合格発表日	平成 21年12月 2日(水)

(注) 2次募集は、1次募集で欠員が生じた場合に実施します。

選抜日程は5月20日すでに公表済みですが、参考として再掲します。

〈問い合わせ先〉

東京都立産業技術高等専門学校 高専荒川キャンパス

電話 03-3801-0145 <http://www.metro-cit.ac.jp>

平成22年度

専攻科学生募集要項

《学力による選抜》

* 出願関係書類添付 *

推薦による選抜 【実施済】	出願期間	平成21年5月7日(木)、5月8日(金)	
	実施日	平成21年5月15日(金)	
	合格発表日	平成21年5月20日(水)	
	入学手続	平成21年5月20日(水)、21日(木)	
学力による 選抜	1次	出願期間	平成21年6月18日(木)、19日(金)
		実施日	平成21年6月26日(金)
		合格発表日	平成21年7月1日(水)
		入学手続	平成21年7月1日(水)、2日(木)
	2次	出願期間	平成21年11月18日(水)、19日(木)
		実施日	平成21年11月27日(金)
		合格発表日	平成21年12月2日(水)
		入学手続	平成21年12月2日(水)、3日(木)

(注) 2次募集は、1次募集で欠員が生じた場合に実施します。

東京都立産業技術高等専門学校

高専品川キャンパス

〒140-0011

東京都品川区東大井 1-10-40

電話 (03)3471-6331

FAX (03)3471-6338

高専荒川キャンパス

〒116-0003

東京都荒川区南千住 8-17-1

電話 (03)3801-0145

FAX (03)3801-9898

URL <http://www.metro-cit.ac.jp/>

平成 22 年度専攻科学生募集要項

I 募集人員

所在地	専攻科名	募集人員 (男女を問わず)	推薦合格者 人員	学力選抜 対象人員
品川区、荒川区	創造工学専攻	32	23	9

(注1) 上記は、両キャンパス（高専品川キャンパス、高専荒川キャンパス）を合わせた募集人員です。

(注2) 創造工学専攻には教育コースとして機械工学コース、電気電子工学コース、情報工学コース、航空宇宙工学コース、情報アーキテクチャ接続コース、創造技術接続コースの6コースを設けますが、コースは入学後、修得科目と特別研究の内容によって決まるため、出願時にはコースを定めません。

II 選抜日程

入学者の選抜は、高等専門学校長の推薦による選抜、学力による選抜とし、次の日程により実施します。

推薦による選抜 【実施済】	出願期間	平成 21 年 5 月 7 日(木)、8 日(金)	
	実施日	平成 21 年 5 月 15 日(金)	
	合格発表日	平成 21 年 5 月 20 日(水)	
	入学手続	平成 21 年 5 月 20 日(水)、21 日(木)	
学力による選抜	1 次	出願期間	平成 21 年 6 月 18 日(木)、19 日(金)
		実施日	平成 21 年 6 月 26 日(金)
		合格発表日	平成 21 年 7 月 1 日(水)
		入学手続	平成 21 年 7 月 1 日(水)、2 日(木)
	2 次	出願期間	平成 21 年 11 月 18 日(水)、19 日(木)
		実施日	平成 21 年 11 月 27 日(金)
		合格発表日	平成 21 年 12 月 2 日(水)
		入学手続	平成 21 年 12 月 2 日(水)、3 日(木)

(注) 2次募集は、1次募集で欠員が生じた場合に実施します。

Ⅲ 推薦による選抜【実施済】

1 出願資格

平成 22 年 3 月に高等専門学校を卒業見込みの者で、在学する高等専門学校長が成績及び人物ともに優れていると認めて推薦する者。

2 出願手続

(1) 願書提出期間

平成 21 年 5 月 7 日(木)、5 月 8 日(金) 午前 9 時から午後 5 時まで
* 郵送の場合は、5 月 8 日(金) 午後 5 時必着のこと。

(2) 提出場所

下記の書類を本校高専荒川キャンパス管理課教務学生係(本館 2 階)へ直接提出または郵送してください。

郵送の場合は、必ず「書留」とし、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

(3) 提出書類 1～5 は全員が提出するものです。6 は該当者のみ提出してください。

1 入学願書	所定用紙に必要事項を記入し、3 か月以内に撮影した正面上半身脱帽(4.5cm×3.5cm)の写真を貼付してください。カラー又は白黒とします。
2 調査書	所定用紙を使用し、出身学校長が作成し厳封したものに限り、また成績証明書の評価を評定で記入した場合は、「評語の評定基準」に明示してください。
3 成績証明書	出身学校所定の用紙を使用し、出身学校長が作成し厳封したものに限り、また成績証明書の評価を評定で記入した場合は、「評語の評定基準」に明示してください。
4 推薦書	所定用紙を使用し、出身学校長が作成し厳封したものに限り、また成績証明書の評価を評定で記入した場合は、「評語の評定基準」に明示してください。
5 入学考査料	12,600 円(振込みによる納入に限り、)「V 入学考査料の振込みについて(本要項 8 ページ)」の記載に従って納入してください。金融機関で受け取った振込金(兼手数料)受取書を入学願書の裏面に貼付し、同封してください。
6 受検票送付用封筒	出願書類を郵送する場合は、受検者の郵便番号・住所・氏名を明記し、350 円切手(速達料を含む)を貼付した返信用封筒(サイズ長形 3 号 120×230mm)を同封してください。

(4) 注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受理しません。
- ② 出願書類提出後は、記載事項の変更は一切認めません。
- ③ 受理した出願書類及び入学考査料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 提出した出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

3 選抜方法

入学者の選抜は、出身学校長から提出された推薦書、調査書及び成績証明書並びに面接（口頭試問を含む）の結果を総合して行います。

選抜日時・場所

実施日	平成21年5月15日（金）	
科目等	面接	10:00～12:00
場 所	本校 高専荒川キャンパス	

4 合格発表

日 時	平成21年5月20日（水） 午前10時	
場 所	本校 高専荒川キャンパス	

受検番号順に、受検番号により掲示します。なお、電話による合否の問い合わせには一切応じません。

合格者には、合格通知書を交付します。

5 入学手続

(1) 入学手続は次の期間に行います。

平成21年5月20日（水）午前10時から午後5時まで
5月21日（木）午前9時から午後5時まで

(2) 入学確約書の提出

合格発表時に合格者に対し、入学確約書を配付します。

合格者は、本校高専荒川キャンパス管理課教務学生係（本館2階）において、上記入学手続期間内に入学確約書を提出してください。

この期間内に入学確約書の提出をしない者は、入学を放棄したものとみなします。

(3) 入学料の納入

入学確約書を提出した者は、合格発表の翌日から起算して金融機関の5営業日以内に、公立大学法人首都大学東京所定の入学料振込依頼書を使用し、銀行振込（振込みに限ります。）で入学料を振り込んでください。

東京都の住民の要件を満たす予定であることを申告する者は、入学確約書と併せて「都民認定申告書」を提出してください。

（入学料の詳細については「VI 入学料について（本要項8ページ以降）」を参照してください。）

振込期限内に入学料の納入をしない者は、入学を放棄したものとみなします。

生活保護世帯等については、入学料の免除又は減額の制度があります。

(4) 入学料振込みにあたっての留意事項

- ① 振込依頼書のご依頼人欄には、志願者の氏名(フリガナ)、住所、電話番号を記入してください。
- ② 郵便局（ゆうちょ銀行を含む。）、外国銀行及びネット銀行を除く全国すべての金融機関（銀行、信用金庫、信用組合及び農協等）から振込みできます。
- ③ みずほ銀行本支店からの振込みの場合には振込手数料はかかりません。それ以外の金融機関から振り込む場合には振込手数料がかかります。

- ④ 振り込む場合には、必ず金融機関の窓口で手続きをしてください。ATM（現金自動預け入れ払い機）等機械処理での振込みはできません。

6 個人情報の取扱い

出願資料に記載された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用いたしません。

- (1) 入学選抜、合格者の発表、入学手続及びこれらに付随する事項
- (2) 入学後の学籍・成績処理業務に関する事項
- (3) 入学者選抜方法改善のための統計データ

IV 学力による選抜

1 出願資格

- (1) 高等専門学校を卒業した者及び平成 22 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者及び平成 22 年 3 月卒業見込みの者
- (3) 修業年限 2 年以上で、かつ課程修了に必要な総授業時間数が 1,700 時間以上の専修学校専門課程を修了した者及び平成 22 年 3 月修了見込みの者
ただし、学校教育法第 132 条の規定により大学に編入することができる者に限る。
- (4) 外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者及び平成 22 年 3 月修了見込みの者
- (5) 大学の学生として 2 年以上在学し 62 単位以上を修得した者

上記 (1) 以外の場合は、学位申請の基礎資格に相当するかの確認が必要ですので、事前にご相談ください。

2 出願手続

(1) 願書提出期間

1 次	平成 21 年 6 月 18 日(木)、6 月 19 日(金) 午前 9 時から午後 5 時まで * 郵送の場合は、6 月 19 日 (金) 午後 5 時必着のこと。
2 次	平成 21 年 11 月 18 日(水)、11 月 19 日(木) 午前 9 時から午後 5 時まで * 郵送の場合は 11 月 19 日 (木) 午後 5 時必着のこと。

(2) 提出場所

下記の書類を本校高専荒川キャンパス管理課教務学生係(本館 2 階)へ直接提出または郵送してください。

郵送の場合は、必ず「書留」とし、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

(3) 提出書類 1～3 は全員が提出するものです。4 は該当者のみ提出してください。

1 入学願書	所定用紙に必要事項を記入し、3 か月以内に撮影した正面上半身脱帽(4.5cm×3.5cm)の写真を貼付してください。カラー又は白黒とします。
2 成績証明書	出身学校所定の用紙を使用し、出身学校長が作成し厳封したものに限ります。
3 入学考査料	12,600 円(振込みによる納入に限ります。) 「V 入学考査料の振込みについて(本要項 8 ページ)」を参照し、記載の指示に従って納入してください。 金融機関で受け取った振込金(兼手数料)受取書を入学願書の裏面に貼付し、同封してください。
4 受検票送付用封筒	出願書類を郵送する場合は、受検者の郵便番号・住所・氏名を明記し、350 円切手(速達料を含む)を貼付した返信用封筒(サイズ長形 3 号 120×230mm)を同封してください。

(4) 注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受理しません。
- ② 出願書類提出後は、記載事項の変更は一切認めません。
- ③ 受理した出願書類及び入学考査料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 提出した出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

3 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査、成績証明書及び面接（口頭試問を含む）の結果を総合して行います。

(1) 学力検査の出題科目

① 共通科目

次の科目を必修として実施します。

「英語」「数学」

② 専門科目

以下の科目から2科目を選択してください。

「機械力学（工業力学を含む）」「材料力学」「電気回路」「電子回路」
「電磁気学」「プログラミング」「情報工学」「流体力学」「制御工学」

(2) 選抜日時・場所

実施日	1 次	平成 21 年 6 月 26 日(金) (集合 8 時 40 分)
	2 次	平成 21 年 11 月 27 日(金) (集合 8 時 40 分)
科目等	英 語	9:00 ～ 10:30
	数 学	10:50 ～ 12:20
	専 門	13:10 ～ 15:10
	面 接	15:25 ～
場 所	本校 高専荒川キャンパス	

4 合格発表

日 時	1 次	平成 21 年 7 月 1 日(水) 午前 10 時
	2 次	平成 21 年 12 月 2 日(水) 午前 10 時
場 所	本校 高専荒川キャンパス	

受検番号順に、受検番号により掲示します。なお、電話による合否の問い合わせには一切応じません。

合格者には、合格通知書を交付します。

5 入学手続

(1) 入学手続は次の期間に行います。

1 次	平成 21 年 7 月 1 日 (水) 午前 10 時から午後 5 時まで 7 月 2 日 (木) 午前 9 時から午後 5 時まで
2 次	平成 21 年 12 月 2 日 (水) 午前 10 時から午後 5 時まで 12 月 3 日 (木) 午前 9 時から午後 5 時まで

(2) 入学確約書の提出

合格発表時に合格者に対し、入学確約書を配付します。

合格者は、本校高専荒川キャンパス管理課教務学生係（本館 2 階）において、上記入学手続期間内に入学確約書を提出してください。

この期間内に入学確約書の提出をしない者は、入学を放棄したものとみなします。

(3) 入学料の納入

入学確約書を提出した者は、合格発表の翌日から起算して金融機関の 5 営業日以内に、公立大学法人首都大学東京所定の入学料振込依頼書を使用し、銀行振込（振込みに限ります。）で入学料を振り込んでください。

東京都の住民の要件を満たす予定であることを申告する者は、入学確約書と併せて「都民認定申告書」を提出してください。

（入学料の詳細については「VI 入学料について（本要項 8 ページ以降）」を参照してください。）

振込期限内に入学料の納入をしない者は、入学を放棄したものとみなします。

生活保護世帯等については、入学料の免除又は減額の制度があります。

(4) 入学料振込みにあたっての留意事項

- ① 振込依頼書のご依頼人欄には、志願者の氏名(フリガナ)、住所、電話番号を記入してください。
- ② 郵便局（ゆうちょ銀行を含む。）、外国銀行及びネット銀行を除く全国すべての金融機関（銀行、信用金庫、信用組合及び農協等）から振込みできます。
- ③ みずほ銀行本支店からの振込みの場合には振込手数料はかかりません。それ以外の金融機関から振り込む場合には振込手数料がかかります。
- ④ 振り込む場合には、必ず金融機関の窓口で手続きをしてください。ATM（現金自動預け入れ払い機）等機械処理での振込みはできません。

6 個人情報の取扱いについて

出願資料に記載された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用しません。

- (1) 入学選抜、合格者の発表、入学手続及びこれらに付随する事項
- (2) 入学後の学籍・成績処理業務に関する事項
- (3) 入学者選抜方法改善のための統計データ

V 入学考査料の振込みについて

入学考査料の振込みは、公立大学法人首都大学東京所定の入学考査料振込依頼書（本要項に同封のもの）を使用して、銀行振込で振り込んでください。

- (1) 振込依頼書のご依頼人欄には、志願者の氏名(フリガナ)、住所、電話番号を記入してください。
- (2) 郵便局（ゆうちょ銀行を含む。）、外国銀行及びネット銀行を除く全国すべての金融機関（銀行、信用金庫、信用組合及び農協等）から振込みできます。
- (3) みずほ銀行本支店からの振込みの場合には振込手数料はかかりません。それ以外の金融機関から振り込む場合には振込手数料がかかります。
- (4) 郵便普通為替証書・現金を出願書類に同封することはできません。
- (5) 振り込む場合には、必ず金融機関の窓口で手続きをしてください。ATM（現金自動預け入れ払い機）等機械処理での振込みはできません。
- (6) 金融機関で受け取った振込金（兼手数料）受取書は、出願の際に入学願書に貼り付ける必要があるため、紛失しないように気を付けてください。なお、領収日付印のないものは無効になります。
- (7) 出願を受理した後は、一度振り込んだ入学考査料は返還しないので、出願について十分に検討した上で振り込んでください。

(注) 入学考査料を振り込んだが出願しなかった場合、または入学考査料を誤って二重に振り込んだ場合は、入学考査料の返還申請ができるので、①返還申請の理由 ②振込者氏名 ③現住所 ④連絡先電話番号を明記した入学考査料返還申請書（様式自由）を作成し、金融機関の領収日付印のある入学考査料の「振込金（兼手数料）受取書」（原票）を同封して、下記送付先に平成

22年3月31日（水）（消印有効）までに郵送してください。

なお、郵便局（ゆうちょ銀行を含む。）、外国銀行及びネット銀行を振込先として指定できないので注意してください。

送付先 〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目一番地
公立大学法人首都大学東京総務部会計管理課資金管理係
☎042(677)1111（代表）内線 1048

VI 入学料について

(1) 入学料

本校は「東京都の住民」と「東京都の住民以外の者」とで入学料が異なります。

東京都の住民 42,300円（予定額）

東京都の住民以外の者 84,600円（予定額）

なお、入学料の改定があった場合には、改定後の入学料が適用されます。

(2) 入学料の「東京都の住民」の認定

【東京都の住民とは】

本人又はその者の配偶者若しくは一親等の親族が入学の日（平成22年4月1日）の1年前（平成21年4月1日）から引き続き東京都内に住所を有する者をいう。

（公立大学法人首都大学東京授業料その他の料金を定める規則第4条第2項）

東京都の住民として入学料を振り込む場合は、東京都の住民としての認定（以下「都民の認定」という。）を受ける必要があります。

都民の認定を受けるためには、本人または本人の配偶者もしくは一親等の親族が、入学の日（平成22年4月1日）の1年前（平成21年4月1日）から引き続き東京都内に住所を有することが要件となります。

（注）継続して東京都内に在住していることが要件となるため、都外へ転出し
た段階で都民の認定の対象外となり、東京都の住民以外の者として入学料
を納入していただくこととなりますので、ご注意ください。

（3）入学料の納入手続

①都民の認定を受ける者

「東京都の住民」（注1）として入学料を振り込む場合には、まず、入学手続の際に、本校所定の「都民認定申告書」（入学手続書類に同封）に必要事項を記載して提出し、記載内容について本校の確認を受ける必要があります。

確認後、納入期限内（合格発表日の翌日から起算して金融機関の5営業日以内）に東京都の住民として入学料（42,300円）を振り込んでください。

次に、入学手続後、入学の日の3ヶ月前の日から入学の日までの間に指定する期間に、本校が指定する書類（注2）を提出する必要があります。

なお、入学手続の際に「都民認定申告書」の記載内容について本校の確認を受け、「東京都の住民」として入学料を振り込んだ場合であっても、「東京都の住民」の要件を満たさないこととなった場合や、本校が指定する期日までに本校が指定する書類を提出しなかった場合には、東京都の住民以外の者の入学料の額と納付済みの入学料の額の差額を、別に指定する期日までに納付していただくこととなります。

（注1）「東京都の住民」とは、本人又はその者の配偶者若しくは一親等の親族が入学の日の1年前から引き続き東京都内に住所を有する者をいいます。

（注2）「東京都の住民」の認定を受けるため、本校が指定する書類は以下のとおりです。

ア 入学予定者本人が認定を受ける場合

「住民票記載事項証明書（本校所定の様式）」または「住民票」

イ 入学予定者の配偶者または一親等内の親族が認定を受ける場合

これらの方の「戸籍謄（抄）本」（入学予定者本人との関係が記載されたもの）と「住民票記載事項証明書」

ウ 該当者が外国籍の人の場合

入学予定者本人の場合…「登録原票記載事項証明書」

入学予定者の配偶者または一親等内の親族の場合…

「戸籍謄（抄）本」（入学予定者本人との関係が記載されたもの）と「登録原票記載事項証明書」

②都民の認定を受けない者

納入期限内（合格発表日の翌日から起算して金融機関の5営業日以内）に東京都の住民以外の者として入学料（84,600円）を振り込んでください。

(4) 都民の認定を受ける場合の注意事項

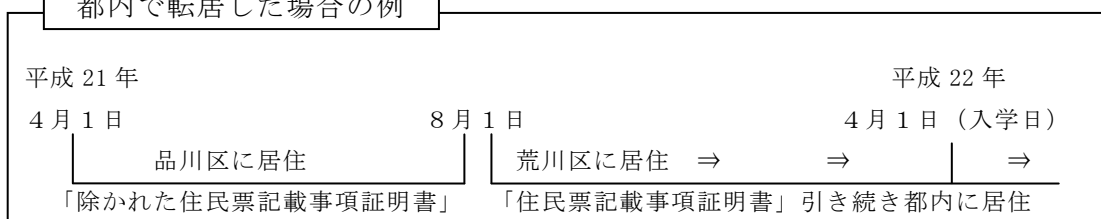
① 入学予定者本人が都民の認定を受ける場合

平成 21 年 4 月 1 日以前から引き続き都内に居住していても、平成 21 年 4 月 1 日以降に都内で住所の異動（転出・転入）があった場合には次の書類が必要です。

(ア) 現住所地の「住民票記載事項証明書」…………… 1 部

(イ) 前住所地からの転出により「除かれた住民票記載事項証明書」… 1 部

都内で転居した場合の例



※ 「住民票記載事項証明書」とは

- 住民票に記された事項に関する証明書のことをいいます。
- 本校指定の用紙に必要事項を記入し、住所地の区市町村の住民基本台帳主管課（住民票の取扱事務をしている窓口）に請求し、証明書の交付を受けてください。「住民となった日」が空欄の場合は、都民として認定することはできません。
- 本校所定の用紙によらないで、「住民票記載事項証明書」の交付を受ける場合は、次の事項が証明されていることが必要です。
 - ・ 入学予定者本人の住所、氏名、生年月日、性別
 - ・ 世帯主の氏名と世帯主との続柄
 - ・ **当該区市町村の住民となった年月日**

② 入学予定者本人の配偶者または一親等の親族が都民の認定を受ける場合

平成 21 年 4 月 1 日以前から引き続き都内に居住していても、平成 21 年 4 月 1 日以降に都内で住所の異動（転出・転入）があった場合には、入学予定者本人が認定を受ける場合と同様に上記①(ア)、(イ)の書類が必要です。

③ 外国籍の人の場合

入学予定者本人の「登録原票記載事項証明書」により認定しますので、**都内に住所を有した期日が記載された書類**を提出してください（下記枠内のことが証明できるもの）。なお、「登録原票記載事項証明書」は、現住所の区市町村で発行してもらえます。

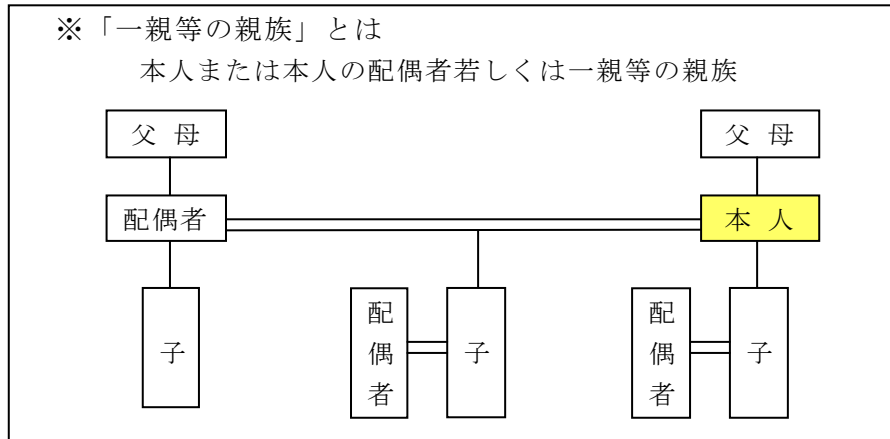
通常、「登録原票記載事項証明書」には在留期間は記載されますが、平成 21 年 4 月 1 日以降引き続き都内に住所を有することは記載されません。申請する際は、住所地の区市町村の住民課（外国人登録担当）等に「登録原票記載事項証明書」に平成 21 年 4 月 1 日以降引き続き都内に住所を有することを記載してもらうように申請してください。

また、平成 21 年 4 月 1 日以降引き続き都内に住所を有するが、引越し等で住所の変更があった場合は、その変更履歴も記載してもらうように申請してください。

入学予定者本人の配偶者または一親等の親族が都民の認定を受ける場合には、以下の書類が必要です。

(ア) 入学予定者本人の配偶者または一親等の親族の「住民票記載事項証明書」または「登録原票記載事項証明書」

(イ) 「戸籍謄（抄）本」または「配偶者または一親等の親族である証明書」



入 学 案 内

1 専攻科の設置

平成18年4月1日

2 専攻科の目的

本校の専攻科は、5年間の高等専門学校における教育の基礎の上に立ち、より高度な専門知識及び技術を教授し、広く地域社会並びに産業界で活躍できる実践的かつ創造的な技術者の育成を目的とします。

3 専攻及び入学定員

創造工学専攻 32名

機械工学コース

航空宇宙工学コース

電気電子工学コース

情報アーキテクチャ接続コース

情報工学コース

創造技術接続コース

4 修学年限及び修了要件

- (1) 修学年限 2か年以上
- (2) 修了要件 64単位以上修得

5 専攻科の教育方針及び各コースの特色

実践的な専門技術者の育成を目指す5年間の高等専門学校における教育の基礎の上に立って、より高度な専門知識及び技術を教授し、研究開発能力、問題解決能力を備え、広く地域社会並びに産業界で活躍できる実践的かつ創造的な技術者を育成します。

(1) 機械工学コース

機械工学は、材料力学（材料がどのように変形するか）、流体力学（空気や水が機械の中をどのように運動するか）、熱力学（熱エネルギーがどのように変換されるか）、機械力学（機械がどのように運動するか）、生産・加工学（どのようにして機械を製作するか）などの基盤技術から成り立っている。これらの基盤技術を習得することにより、自動車、ロボット、エネルギー、環境技術などの幅広い先端技術分野で活躍できる創造性豊かな技術者を育成します。また、リスクマネジメント、振動制御学、地震工学、都市セキュリティなどの科目を学び、災害に強い街づくりにも参画できる技術者を育成します。

(2) 電気電子工学コース

現代社会は電気電子技術なしでは成り立つことはできません。身の回りには電気電子技術を使用した機器があふれています。しかし、高齢化社会の進行や限られた資源の有効利用の必要性が高まる中で、今後はさらにエネルギー、エレクトロニクス、情報、医療福祉などの、人や環境に優しい技術を担える人材が求められています。専攻科ではこれらの分野で活躍できる高度なものづくり技術を修得した技術者を育成します。

(3) 情報工学コース

現在のITを中心とした高度情報化社会を支えるには、高度なネットワーク技術を修得した技術者が必要となります。さらに今後は「情報をいかに伝えるか」から「情報をいかに安全に伝えるか」が重要になってきます。専攻科では、本科で修得したネットワーク技術をさらに発展させ、コンピュータや情報システム、ネットワークの設計・構築・管理ができる高度な知識をもつ技術者と、情報セキュリティを駆使して次世代のIT社会の安全を守る技術者を育成します。

(4) 航空宇宙工学コース

航空機やロケットの技術に求められる高い信頼性や、宇宙空間を利用した技術など、航空宇宙工学は様々な工学の最先端領域の知識や技術を必要とする「総合工学」です。本コースでは、宇宙推進工学、人工衛星工学、宇宙科学を中心とした科目を学び、幅広い分野で活躍できる人材育成のための教育プログラムを用意しています。

(5) 情報アーキテクチャ接続コース

産業技術大学院大学の情報アーキテクチャ専攻への推薦を前提としたコースです。情報アーキテクチャ専攻では、高いコミュニケーション能力を併せ持ち、多様なニーズを満たす最適なシステムを設計提案できる情報アーキテクトを育成します。

(6) 創造技術接続コース

産業技術大学院大学の創造技術専攻への推薦を前提としたコースです。創造技術専攻では、感性を駆使して機能を実現する構造を創出し、人々に具体化された新たな価値を提供するものづくりアーキテクトを育成します。

6 専攻科の教育課程及び修了に必要な単位

教育課程は、一般科目および専門科目で構成されています。専攻科を修了するためには、各コースとも一般科目10単位以上（選択必修科目8単位）、専門科目54単位以上を修得する必要があります。

7 学士の学位の取得

高等専門学校卒業生等が本校の専攻科で2年以上にわたり62単位以上を修得し、大学評価・学位授与機構の審査に合格すると、学士の学位を取得できます。

8 入学時に必要な経費

入学料 東京都の住民として認定された方 42,300円（予定額）

上記以外の方 84,600円（予定額）

*入学料の改定があった場合には、改定後の入学料が適用されます。

授業料 年額 234,600円（予定額）

*在学中に授業料の改定があった場合には、改定後の授業料の年額が適用されます。

*授業料は前期と後期の指定された期日までにそれぞれ年額の1/2を口座振替により納入していただくことになります。

なお、この他に教科書等の購入が必要となる場合があります。

9 入学料及び授業料の減免について

向学心に富みながら経済的理由により学資支払いが困難か特別な理由がある場合は、本人の申請に基づき審査のうえ、入学料及び授業料の減額又は免除を受けることができます。